



Ohara School of Ikebana
伝統の一步先へ 130周年



支部長・副支部長・幹部の方へ

2025年 役員研修会のご案内

役員研修会は支部役員の皆様の学びの場であるのはもちろん、日頃お世話になっている皆様に本部から感謝の気持ちを込めてお贈りするエンタテイメントの場でもあります。

いけばなって楽しい！と再確認していただけるようなとっておきの講座内容をご準備してお待ちしています。

研究会などに役立つアイデアもご提案いたしますので、ぜひお誘いあわせのうえご参加ください。

会場

東京／小原流会館

大阪／小原流研修会館

2025年役員研修会テーマ

『自分の表現』について考える
～自分の花をいけるって何だろう～

2025年の役員研修会では、皆様にこのテーマと向き合っていただけるようなプログラムをご用意いたします。

他の参加者、指導の先生たちと一緒に、「自分の花をいける」ことのきっかけを掴んだり、「自分の表現」を追求するためのヒントを得ていただければと思います。

対象

支部役員（支部長・副支部長・幹部
監事・参与・名誉幹部）・準幹部の
先生であればどなたでもご参加いた
できます

支部長セッション

2日間開催時には支部長限定の特別セッションをおこないます。2025年は全国の支部研究会での事例なども取り上げ、役員研修会をヒントにした研究会の開催について支部長の皆さまと検討します。

役員研修会とは

- ・グループごとに指導者がつき、完成までをサポート
- ・支部研究会やみんなの花展などにいかせるアイデアを学べる場
- ・採点もなく、お稽古のようにリラックスした雰囲気です
- ・さまざまな作品を見学でき、全国各地から集まった参加者と交流することができます

2024年 開催報告

2024年度は「シカクいあたまをマルくする」をテーマに、5月（東京2日間）・7月（大阪2日間）・10月（東京1日×2）・11月（大阪1日）の計5回開催し、のべ303名の皆様にご参加いただきました。

配材や器を選べるフリーチョイス、これまでの研修になかった制作方法、花展や研究会に応用できるさまざまなアイデアなど、各回ごとに工夫を凝らしたカリキュラムが組まれました。アンケートでは、「審査がないだけではなく、与えられた花材を綺麗に正しくいけるだけではなく、考えることもあり、大変新鮮で楽しかったです」「テーマを視野にグループで一作を仕上げること、個人個人でいけた蓮を主体にした琳派を一作に合わせるなど活気的な制作に驚きと、作品の出来映えに感激です」といったご意見をいただきました。研修会の詳しい様子は右のQRコードからご覧いただけます。



上段：7月大阪 下段左：5月東京

下段右：7月大阪

2025年スケジュール・概要

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
	1日開催			2日開催	
開催日	5月31日(土)	7月5日(土)	7月6日(日)	11月1日(土) 2日(日)	11月29日(土) 30日(日)
開催場所	大阪	東京	東京	東京	大阪
支部長セッション	無し	無し	無し	有り	有り
申込締切	2月28(金)	4月4日(金)		8月1日(金)	8月29日(金)

お申込みは締切日まで受け付けますが、定員を超えるお申込みがあった際は先着順とさせていただきます

内容

2025年から、技術の習得に比重を置いた回をご用意いたします

●1日開催（第1回・第2回・第3回）

第2回（7/5）は、第3回（7/6）の内容について技術の習得に比重を置いて実施いたします。第2回・第3回と連続参加することによって、技術の習得と表現についてじっくりと取り組んでいただくことができます。
※第1回（5/31）は技術の習得と表現について1日の中で取り組んでいただきます

●2日開催（第4回・第5回）

技術の習得と表現について2日間の中で取り組んでいただきます

お申込み方法

詳細は1月15日の定期発送でお送りしますので支部の皆さままでご覧ください

1. QRコードからお申込み

1月15日以降に右のページからお申込みいただけます



2. 支部で取りまとめてお申込み

その他、メール・FAXでも受け付けます

受講料

（交通費・宿泊費は含みません）

2日開催 50,600円（5科目）

1日開催 33,000円（3科目）

※ 第2回・第3回連続参加 55,000円（6科目）